

## Ⅶ 企業パートナー制度

### 1 概要

これまでの企業からの協賛金制度や個人による賛助会員制度とは異なり、地域社会への貢献を理念に掲げ、より良い社会づくりに取り組んでいる企業や団体等と美術館がパートナー契約を結び、本県の芸術文化の振興と一緒にあって取り組んでいく新しいシステムを令和2年度にスタートさせた。

パートナー契約を締結した企業等(以下「パートナー企業」という。)からの支援金あるいは役務の提供により、美術館はより充実した展覧会の開催や教育普及活動、広報活動等に積極的に取り組むことが可能となる。

これに対して美術館は支援の額に応じて3つのプランを用意し、芸術文化支援企業として広く一般に周知するとともに、魅力ある様々な特典を提供する。

#### (1) パートナー企業

- ① プラチナパートナー (300万円以上の支援金または役務や物品の提供)  
株式会社常陽銀行／関彰商事株式会社／ザ・ヒロサワ・シティ／株式会社アダストリア
- ② ゴールドパートナー (100万円以上の支援金または役務や物品の提供)  
茨城県近代美術館友の会
- ③ シルバーパートナー (50万円以上の支援金または役務や物品の提供)  
茨城県信用組合／茨城交通株式会社／茨城トヨタ自動車株式会社／茨城トヨペット株式会社／  
関東鉄道株式会社／株式会社水戸京成百貨店(2023年1月31日契約解除)／学校法人リリー文化学園／  
沼尻産業株式会社／水戸ヤクルト販売株式会社

(2) 事業規模 1,750万円 (支援金 1,450万円／役務の提供 300万円以上相当)

### 2 企業パートナーシップ事業

#### (1) 企画展の充実

- ・「速水御舟展」に6,233,000円を支援
- ・令和5年度以降に開催する展覧会を支援するための準備金として4,767,000円を積み立て

#### (2) 教育普及アートバス事業

企業パートナー制度の支援金を活用して、県内の小学校が教育活動として当美術館に来館する場合のバス借り上げ料及び高速道路利用料を助成。今年度は、当館から遠距離の小学校への支援を充実させるため、助成額の上限を20万円に倍増するとともに、昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染拡大防止対策にかかる増便バスの費用も助成対象として実施し、23市町村から26校1,163人を迎えた。開始から今年度までの3年間で、県内全44市町村から小学校55校、総勢2,041人が参加した。

実施した活動内容等の詳細は、p56～58に掲載。

(助成総額2,741,065円)

|   | 市町村名    | 学校名              |    | 市町村名 | 学校名              |    | 市町村名   | 学校名     |
|---|---------|------------------|----|------|------------------|----|--------|---------|
| 1 | かすみがうら市 | 下稲吉小学校           | 9  | 土浦市  | 神立小学校            | 17 | 結城市    | 絹川小学校   |
| 2 | 行方市     | 麻生小学校            | 10 | 大洗町  | 大洗小学校            | 18 | 河内町    | かわち学園   |
| 3 | 日立市     | 東小沢小学校           | 11 | 阿見町  | 阿見小学校            | 19 | 坂東市    | 岩井第一小学校 |
| 4 | つくば市    | 要小学校             | 12 | 牛久市  | 牛久第二小学校          | 20 | 神栖市    | 柳川小学校   |
| 5 | 八千代町    | 川西小学校            | 13 | 稲敷市  | 新利根小学校           | 21 | ひたちなか市 | 市毛小学校   |
| 6 | 小美玉市    | 堅倉小学校            | 14 | 常総市  | 玉小学校             | 22 | 筑西市    | 古里小学校   |
| 7 | 古河市     | 古河第三小学校          | 15 | 東海村  | 照沼小学校            | 23 | 取手市    | 山王小学校   |
| 8 | 五霞町     | 五霞東小学校<br>五霞西小学校 | 16 | 利根町  | 文小学校/文間小学校/布川小学校 |    |        |         |

**(3) 広報活動**

＜役務の提供＞

| 展覧会名        | 若沖と京の美術                        | いわいとしお×<br>岩井俊雄 | 辻 永展 | 戦後日本版画の展開                   | 速水御舟展            |
|-------------|--------------------------------|-----------------|------|-----------------------------|------------------|
| 常陽銀行        | 全営業店舗のデジタルサイネージで企画展情報と美術館案内を紹介 | 同左              | 同左   | 同左                          | 同左               |
| 茨城交通        | 水戸駅経由バス車内放送による紹介               | 同左              | 同左   | 同左                          | 同左               |
|             | バス車体広告<br>路線バス5台               | 同左              |      |                             | バス車体広告<br>路線バス5台 |
| 関東鉄道        | 路線バス、TMライナー車内放送による紹介           | 同左              | 同左   | 同左                          | 同左               |
|             | バス車体広告<br>路線バス7台               | 同左              |      |                             | バス車体広告<br>路線バス7台 |
| 水戸京成<br>百貨店 | 新聞折込広告に<br>展覧会情報を掲載            | 同左              | 同左   | ※パートナー<br>契約解除<br>2023.1/31 |                  |

＜支援金を活用した広報活動＞

- ・茨城交通バス及び関東鉄道バスの車体広告用看板製作費  
若沖と京の美術展、いわいとしお×岩井俊雄展、速水御舟展
- ・JR水戸駅デジタルサイネージ  
いわいとしお×岩井俊雄展、速水御舟展
- ・JR水戸駅大型フラッグ広告  
いわいとしお×岩井俊雄展、速水御舟展
- ・美術年鑑社有料広告  
速水御舟展

**(4) 特別ディナー&プライベート鑑賞会の開催**

- ・日時：2023(令和5)年3月23日(木) 17:00～
- ・会場：講堂及びレストラン「プティ・ポワル」
- ・尾崎館長による「速水御舟展」解説、展覧会の鑑賞後にレストランにおいて特別ディナーを実施。13社、24名参加

**(5) オリジナルグッズ製作**

- ・ブロックメモ 400部 (菱田春草「猫に鳥」)
- ・マスキングテープ 900部 (小川芋銭「カップいろいろ」)
- ・ポストカード 1,500部 (小川芋銭「祭魚」「狐隊行」、菱田春草「林和靖」「落葉」、中村彝「花」、各300部)

**(6) 水戸オーパとの連携・協力**

- ・水戸駅南の商業施設「水戸オーパ」のビッグビジョン及び3Fエントランスのデジタルサイネージで展覧会の広報動画を放映。若沖と京の美術展、いわいとしお×岩井俊雄展、速水御舟展
- ・水戸オーパ、水戸芸術館、当館の3者共催による「MITOアートフェスティバル」を、水戸オーパ5Fアートシティーホールにおいて開催し、当館高校生特派員の美術展覧会などを開催。2023年1月25日(水)～2月2日(木)

## Ⅷ 協力事業

### 1 ボランティア

#### ●令和4年度ボランティア登録者

171人(男30人、女141人) ※2023(令和5)年3月31日現在

#### ●活動内容

- ・アートフォーラム、中村彝アトリエの案内及び受付等の補助
- ・美術関係資料の整理補助
- ・アートツアー班：アートバンクを活用した対話型鑑賞活動の補助(アートバス事業、家族でわくわくミュージアム、中学校美術部等の団体)
- ・研修・交流班：総会やつどいなどの計画・運営、館外視察研修の計画・運営、ボランティア通信の発行

#### ●行事

4/1(金)よりボランティア活動開始

- ・ボランティア代表者による協議(4/14、4/15、5/8、6/23、8/20、8/25、3/1)
- ・ボランティア通信第12号発行(9月)「ボランティア通信」廃刊のお知らせ配布(11/11)
- ・アートツアー班研修(4/15、6/21、7/26、9/22、2/4、3/16、3/17)
- ・新規ボランティア研修(5/1、9/1、11/2、3/12)

新型コロナウイルス感染症の感染状況を鑑み、総会やつどい、館外視察研修、ボランティア研修等は実施しなかった。

### 2 友の会

#### ●概要

美術愛好家である友の会会員を対象に、美術に関する情報提供や幅広い研修の場を提供する。茨城県近代美術館・天心記念五浦美術館への支援活動を行う。

#### ●活動

- ・茨城県近代美術館企業パートナー制度にゴールドパートナー(支援金100万円)として参加。
- ・会報「游美」の発行  
游美100号 2022(令和4)年7月  
游美101号 2022(令和4)年11月  
游美102号 2023(令和5)年3月

#### ●行事

- ・国内(日帰り)美術鑑賞旅行  
2022(令和4)年6月10日(金) いわき市立美術館、茨城県天心記念五浦美術館 参加者19名  
2022(令和4)年11月25日(金) 栃木県立美術館、宇都宮美術館 参加者30名
- ・絵画講習会  
2022(令和4)年7月22日(金)、26日(火)、29日(金)、8月2日(火) 参加者14名 場所：講座室  
講師：清水優氏
- ・新春講演会  
2023(令和5)年2月19日(日) 参加者51名 場所：会議室、講座室  
講師：山中宣明氏、鈴木誉志男氏

#### ●会員(令和5年3月31日現在)

- ・ファミリー会員 94名
- ・一般会員 535名
- ・特別会員 50(法人・団体45 個人5)